

# eラーニング研究

—サイバー大学のeラーニング教育システム—

第1号



サイバー大学

# はじめに

サイバー大学は、大学教育の根幹である e ラーニングに関する研究誌を創刊いたしました。ここに「サイバー大学 e ラーニング研究」をお届けいたします。

日本最初の本格的 e ラーニング実践大学であるサイバー大学の履修の特徴は、キャンパスにいったい通学することなく、パソコンでインターネットにアクセスして学習することによって、大学卒業単位を取得できることです。

私たちはサイバー大学の使命を以下の諸点にあると考えています。

- ① 社会的評価が得られる研究活動を行うこと
- ② 高校卒業の若者から社会の一線で活躍している社会人まで、さまざまな立場の人たちに平等な学びの場を提供し、社会に有用な人間性豊かな人材を育成できる教育機関であること
- ③ 研究成果の普及、人材の育成、e ラーニング教育の推進などを通じて社会貢献を果たすこと
- ④ 広く利害関係者からの期待に応えられる持続性ある大学経営を行うこと

これらの使命を実現するために、社会に向かってどのような情報を発信していけばいいのか。開学以来、議論を積み重ねた結果の回答の一つが、すでに3号を数えた「研究紀要」の刊行であり、他の一つがこの研究誌発行でした。サイバー大学は、インターネットを使用したオンデマンドの e ラーニング教育を実施している大学としては、現在、日本唯一です。本研究誌創刊の意味は決して小さくはないと、私たちは考えています。

本創刊号では、サイバー大学の e ラーニング教育システムの全体像を以下のように紹介しています。

第1章：入学願書提出から卒業までの学習管理システムを俯瞰しています。

第2章：授業配信から非対面授業における本人確認の方法、履修管理などの授業管理のシステムについて説明しています。

第3章：小テスト、ディベートルームなどを利用してどのように授業の質を保証しているかについて説明しています。

第4章：システム面からと図書検索サービスなどの学習サポートどのようにしているかを記述しています。

第5章：学習を支援するために設けているメンター制度とその研修養成などについて述べています。

第6章：ボランティアやインターンシップの取り組み、学生同士のコミュニケーション、学生個人情報の管理などオンライン・キャンパスライフについて取り上げています。

第7章：授業コンテンツの制作の基本的考え方と制作システム、授業コンテンツの更新などについて述べています。

第8章：教員のFD（Faculty Development）活動などを詳述しています。

開学以来、システムは日々改良され、なお発展途上ですが、2010年8月時点で本学教育システムの全貌を包み隠さず紹介しています。現在、eラーニングに取り組んでおられる大学、企業、組織の方々ばかりでなく、これからeラーニングを始めようとしている関係者の方にも、いささかの参考になればまことに幸甚です。

今後の進展等につきましては、機会をみて学会や本研究誌でも発表したいと考えておりますが、読後にご感想、ご意見などもちょうだいできれば幸いです。

# 目 次

はじめに

第1章 サイバー大学全体システムの概要 .....	川原 洋 尾形 修	1
第2章 学習管理システムの機能とその構成 .....	小野 邦彦	15
第3章 「メディアを利用する授業」の質保証の取組み .....	小野 邦彦	29
第4章 学生の学習環境 .....	藤田 礼子	37
第5章 ラーニングサポート .....	小野 邦彦	55
第6章 キャンパスライフサポート .....	瀬戸 邦弘 川原 洋	65
第7章 授業コンテンツの制作と保守 .....	遠藤 孝治 後藤 幸功	73
第8章 教職員の職能開発 .....	半田 純子 本間千恵子	93

付 録

- 個人情報保護方針
- 全体計画書（記入例）
- 回別計画書（記入例）

用 語 集